

1. 工事は、申請する日の属する事業年度（事業年度終了後4ヶ月を経過していない場合は、前々事業年度でも可。以下同じ。）に完成した建設工事（以下「完成工事」という。）を書きます。また、その次に申請をする日の属する事業年度（事業年度終了後4ヶ月を経過していない建設工事（以下「未完成工事」という。））を続けて書きます。
2. 年間完成工事高（保守点検や維持管理業務（明、樹木の剪定）など、役務の提供にあたる業務は工事に該当しない）の60%を超えるまで、又は、10件までのどちらか少ない件数を請負金額の大きい順に書きます。
3. 工事実績がない場合は、「該当工事なし」と書きます。
4. 新規設立法人が決算期を迎えない時点で申請する場合は、「該当工事なし」となります。また、前事業年度の決算が承認の時点で申請する場合は、前々事業年度に完成した建設工事を書きます。
5. 申請区分が「業種追加更新」、「般・特新規十更新」の場合は、「業種追加」や「般・特新規」の業種以外の業種（更新業種を含む）を「その他工事」にまとめて記載します。

許可の申請をしようとする建設工事の種類を書きます。各種別用紙に書き添えます。各々の申請をしようとする建設工事以外の建設工事については実績がある場合は、「その他」と書き添えます。この手引きの申請例の場合、「建築一式」、「とび・土工・コンクリート」、「その他」を「その他」として別用紙で作成します。

請負負った一つの契約ごとに、請負契約の相手方の商号又は名称を書きます。

元請とは施主から直接受注したもので、他の建設業者が請け負った工事の一部を請け負ったものをいいます。

共同企業体（JV）として行った工事についてはJVと書きます。

初めて許可を申請する場合は「配置技術者」の欄には記載不要です。

以前許可があった場合や般特新規、業種追加等、着手月において許可を有している者（建設業法第26条により置かれた主任技術者または監理技術者）の氏名を記載します。

途中で技術者の交代があった場合はそれぞれその氏名を記載します。

また、該当する技術者の欄に「し」を付します。なお②主な未完成工事については記載不要です。

様式第二号（第二條、第十九條の八関係）

工事経歴書

(建設工事の種類)		とび・土工・コンクリート 工事 (税込)		税抜		配置技術者		請負代金の額		工 期	
注文者	元請又は下請の別	JVの別	工 事 名	事業場のある市区町村	氏 名	主任技術者	監理技術者	5% (未満取除) (未満取除)	業工年月	完成又は予定年月	
愛三建築 (株)	下請		栄ビル新築工事の内 くい町工事	名古屋市中区				4,500 千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月	
(株) 上田工業	元請		上田工業本社工場解体工事	〃				4,450 千円	平成 28 年 10 月	平成 28 年 12 月	
豊田建設 (株)	下請		錦住宅敷地盛土及び基礎工事	岐阜県岐阜市				4,100 千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 4 月	
知多土建 (株)	〃		豊橋川改修工事の内削削工事	名古屋市中村区				3,900 千円	平成 28 年 7 月	平成 28 年 11 月	
愛三建築 (株)	〃		丸の内ビル新築工事の内 外構工事	〃				3,800 千円	平成 28 年 10 月	平成 29 年 1 月	
尾張建設 (株)	〃		豊中アパルト改築工事の内 足場仮設工事	〃				2,000 千円	平成 28 年 3 月	平成 28 年 5 月	
A	元請		仙台スマート駐車場止め設置工事	〃				1,900 千円	平成 28 年 11 月	平成 28 年 12 月	
四国産業 (有)	下請		一般国道1号線交通安全施設工事 (防護柵設置工事)	静岡県浜松市 南区はか				1,520 千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月	
(株) 九州道路	〃		一般国道100号線道路改良工事の内はつり工事	愛知県一宮市				1,500 千円	平成 28 年 11 月	平成 28 年 12 月	
B	〃		B邸改築工事の内 足場仮設工事	愛知県 知多郡刈谷市				1,000 千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 2 月	
四国産業 (有)	下請		うどん讃岐店前新築工事の内 基礎工事	三重県津市				3,000 千円	平成 28 年 12 月	平成 29 年 1 月	
C	元請		Cビル玄関コンクリート工事	名古屋市中村区				2,500 千円	平成 28 年 12 月	平成 29 年 3 月	
②主な未完成工事											

該当するものに丸を付します。税抜金額の案件処理にあわせて、税抜金額を記入します。

工事現場のある都道府県及び市区町村名を書きます。ただし、政令指定都市については(名古屋市の場合は、県名の記載を省略できます。)

工事現場が複数の市区町村の場合は、「主な現場名はか」と書きます。

元請工事	うち	平成 28 年 12 月	平成 29 年 1 月
下請工事	うち	平成 28 年 12 月	平成 29 年 3 月
合計	うち	平成 28 年 12 月	平成 29 年 3 月
	元請工事		
	下請工事		
	合計		

元請工事については、平成28年5月31日までに請け負ったものはとび・土工・コンクリート工事に計上し、平成28年6月1日以降に請け負ったものは解体工事として取り扱います。

「小計」・「合計」の欄に、元請工事の合計を書きます。

このページに記載した完成工事の件数及び請負代金の額を合計します。

業種ごとの最終ページのみ、その業種の完成工事の件数及び請負代金の額の合計を書きます。

「小計」・「合計」の欄に、元請工事の合計を書きます。